

# 草薙龍勢保存会

## 平成29年度の活動を写真で見ましょう

草薙龍勢保存会HP担当

相談役 高木清

昨年度 平成29年度の保存会活動の記録を写真と共にお知らせ致します。

- 1 4月16日(日)例年通り、清水有度消防団第13分団庁舎内3階の会議室に於いて18時より総会が開催されました。

祭典実行委員会の会長他来賓の皆様が多数出席して下さいました

議事は出席者68名委任状提出103名で会員総数176名の三分の二以上の有効数により議案の全て賛成多数で可決承認されました。

- 2 4月22日(土)木遣り部会合において祭典迄毎月第2第4の土曜日に木遣り唄と龍勢打上げ口上の練習を行うことが決まりました。参加は自由です

- 3 5月4日滋賀県近江八幡市の国指定民俗文化財である、篠田の花火見学会に5名で参加して参りました。今年は新居町の手筒花火保存会が特別参加で賑やかな手筒を披露していました。

- 4 6月に入って1日13日22日の3回 有度第一小4クラス126名 第二小も4クラス123名の5年生に木遣り道中で歌ってもらう木遣り唄の指導をしました。

- 5 6月18日には草薙神社に於いて、小学生が作成する落下傘造りの為の材料を会員有志により準備作業を行い、大小落下傘の和紙・片面テープ・たこ糸・重り用の竹筒等を人数分用意しました。

- 6 6月24日には、一小と二小に会員を手分けして、落下傘作成の指導をしました。クラス毎に2m径の大落下傘を個人毎には70cm径の小落下傘を作成しました

- 7 7月16日には今年の龍勢打上げ順番を決める、抽選会が行われました。昼の部12本 夜の部10本 合計22本の順番が決まりました。順番決定後に製造責任者達による打ち上げ技術の検討会が行われました。

- 8 8月16日には静岡市消防本部より保安担当者をお呼びして、安全講習会を開催し事故を起こさず安全に作業をするように注意事項を説明して頂きました。保存会としても製造責任者が出席し安全作業の徹底を申し送りしました。

- 9 8月6日には、草薙神社の神主さんのもと神前で龍勢打上げ祭りの成功と無事故を神様にお祈り申し上げました。この日から、各支部毎に山に入ったり龍勢製作の活動が本格的に動き出す事になります
- 10 昨年に引き続き七中学校の生徒がお祭りのお手伝いをさせてとの申し出があり呼出し口上の係り、本部アナウンスの係りとお願いする事になりました。
- 11 9月に入って、5日6日と2回保存会として実際にやる人の呼出し係り口上係りに対して歌い方の指導を行いました。
- 12 続いて、9月7日一小的の選抜された呼出し係りに対しての指導を行ない、二小と七中にも同じように指導を行った
- 13 支部それぞれの作り方により落下傘・尾・頭・吹き筒・変化筒・吊り糸・そして仕込花火・変化花火・吹き詰め・頭詰めと進めて祭り当日の朝を迎えます。
- 14 9月23日祭り当日、予定通り祭りができた。
- 15 早朝からの尾竹と頭と吹き筒の合体が龍勢製作での最終作業です。  
真っ直ぐ高く天に向かって上がるかどうかバランスが重要です。  
尾竹の乾燥具合は？頭の重さは？ 吹き筒の切り口は平らか？吹き出し口は充分に開いたか？全体のバランスは良いかなど、これまでの作業の集大成となる作業です。  
全員が集中して掛かります。
- 16 今年の22本の龍勢がそろったのは木遣り道中の始まる約1時間前でした。
- 17 昼に木遣り道中が出発しました。JR草薙駅より、有度一小有度二小50名づつの選抜員と保存会より木遣り班約10名・支部旗持ち10名・花傘5名・花車5名文化財のぼり持ち20名、総勢150名での行進です。  
さらに、警備員・交通安全員・引率先生方と父兄さん方も含めるとその数200人余の道中になりました。
- 18 天皇原公園での休憩タイムの折り、吉川八幡神社の祭り太鼓保存会の皆様によって威勢のいい祭り太鼓を披露して頂きました。毎年恒例となっていまして一同の足取りも軽くなりました。
- 19 草薙神社に到着し、山門前にて先綱音頭を木遣り隊によって奉納し道中が終了です

- 20 拝殿前に龍勢 2 本が並べられ、神主さんのお祓いを受けました  
スポンサー或いは制作支部がそれぞれお柵を神前に奉納して成功と無事をお祈り  
します
- ⑳ 龍勢がいよいよ動き出しました。打ち上げ場までの担ぎ上げで龍勢その物全体  
が見られる機会です。
- ㉑ 広場では開会式・小学生の木遣り唄披露と演舞が行われ、式の終わりは昔から  
伝承されている勇壮な上原十七夜山開枕太鼓保存会の子供連から大人連総出メンバー  
によって締めて頂きました。
- ㉒ 龍勢打ち上げ、昼の部は2時30分にスタートしました。  
打ち上げのルーチンとしては、まず打ち上げ時間の場内アナウンス→龍勢内容説明→  
スポンサー紹介→小学生の制作の思い→櫓にて龍勢呼出し→口上→点火→発射→  
上昇→頭出し→尾竹吊り→変化花火の展開 という順番になります
- ㉓ 龍勢打ち上げ、夜の部は6時にスタートしました。
- ㉔ 打ち上げ花火は、8時30分最後の龍勢が終わった後から始まります。今年は40分  
頃始まり9時10分前に終わりました。
- ㉕ 翌日24日朝より花火の殻などの回収・龍勢の残骸等片付けに50名程参加しました
- ㉖ 10月1日は有度まつりでした
- ㉗ 10月8日埼玉県秩父市吉田町龍勢まつりを観覧してまいりました  
国内では、ここ吉田町と藤枝市岡部町と草薙が大龍勢を打ち上げしている所です
- ㉘ 11月18日有度二小でウドニアズデーという会を見てきました。  
祭りに参加した5年生がクラス毎或いはグループ毎に、龍勢花火の事・木遣り唄の事・  
草薙神社の事・大和武尊の事・保存会の事など詳しく調査研究をした発表会でした。  
祭典当日会場で5年生が観客席を回ってインタビューしている姿を見ましたが、その  
調査の成果が出ている発表会でした。
- ㉙ 19日には、祭典を終えての反省会が開催されました。  
総務関係や花火部あるいは企画部などで反省点が出ました。その反省点をよく考えて  
同じ事を繰り返さないことを全員が承知して下さい。

29年度の活動報告として、写真を添付しますのでそちらを見て補って下さい。  
念の為書きますが、保存会としての活動はこれだけではありません  
三役の役員会・支部長主体の支部長会・幹事会等の会合・祭典実行委員会のメンバー  
としての交通部・補導部・花火部・医務局・総務部との協力・消防本部や警察署との  
交渉、或いは有度まちづくりの会としての活動など、たくさんありました。

平成20年に発行されていましたが「龍勢風土記」の内容に変化が出ていましたので  
一部内容を訂正追加等現状に沿うべく編集致しました。新しい「龍勢風土記」は  
各所関係先に既に配布しているところですが、何分にも部数が限られている為、配布  
には限りがございます。市役所や図書館にも配布していますので、見てください。

**以上で29年度の活動報告といたします。**

追伸

保存会10支部・15流派あります、会員の募集はいつでもどこでもやっています  
18歳以上のどなたでも参加出来ます。今年は総員180名になっていますが各支部  
まだまだ不足している状況に変わりありません、是非とも参加して下さい。  
近くの会員に声をかけてください、待っています。